

# どんな仕事をしているのかな？

研究者に  
突撃インタビュー



おがわ記者

国立健康・栄養研究所って  
何をしていますか？

国民の健康を守るために、栄養や食生活に関する調査・研究をして、みんなの健康をより良くするための公共の機関です。さまざまな分野の専門家が常駐して世界レベルの研究を行っています。

好きな食べ物  
お好み焼き



吉村先生



運動負荷試験のマシーン  
「トレッドミル」を体験

どんな研究をしていますか？  
研究者としてのやりがいは何ですか？



ごとう記者

食品が体に与える影響を研究して、日本語と英語で論文にまとめています。研究者としての醍醐味は、国内だけではなく世界規模でいろんなことを考えるので、視野が広がることです。海外に行き、研究者同士で交流できることも楽しいです。



東泉先生

好きな食べ物  
野菜全般



指先 15 秒で野菜摂取量を数値化

理科の実験で失敗しないためには  
どうすればいいですか？



つじもと記者

小学校での理科の実験は「こうすればうまくいく」と分かっていますよね。でも研究は逆です。なぜ失敗したのか。うまくいかなかった原因を知ることが大事。失敗から新たな気づきを得られることも。

好きな食べ物  
ざるそば



竹林先生



「栄養成分表示」には塩分量などさまざまな情報が

たくさんの試験管で、  
何を調べているのですか？



かつまた記者

摂取カロリーと消費カロリーを分析して「どれだけご飯を食べたら健康でいられるか」を調べています。皆さんが小学校で食べている給食の量も、こうした研究結果をもとにガイドラインで決められているんですよ。



好きな食べ物  
お好み焼き



畑本先生

こんなに近場で、最先端の研究をしているなんて驚き



研究者の仕事になんとか  
興味がわいてきた



私たちの健康を支えてくれる  
研究者たちの存在を知った

# 国立健康・栄養研究所が やってきた!!

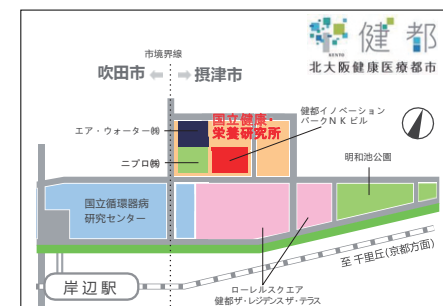
私たち子ども記者が、普段立ち入ることのできない場所への潜入取材  
をとおして、研究所の謎に迫ります!! 問合せ 保健福祉課へ

つじもと記者 (小6)  
「きんちょうしている  
けど、楽しみです!!」  
好きな食べ物 かまぼこ

かつまた記者 (小6)  
「がんばります!!」  
好きな食べ物  
母が作った野菜のポトフ

ごとう記者 (小6)  
「どんなことをしているか気  
になります。がんばります!!」  
好きな食べ物 きゅうり

おがわ記者 (小6)  
「わくわくしてます!!」  
好きな食べ物 からあげ



令和5年3月に、同研究所が「健都イノベーションパークNKビル」(摂津市)へ移転

JR千里丘駅からJR岸辺駅に向かって「健都すこやか通り」沿いを進むと、北大阪健康医療都市(愛称:健都)がある。道路右手側に、ガラス張りの真新しい建物「健都イノベーションパークNKビル」が見える。昨年3月に「国立健康・栄養研究所」が移転してきた場所だ。

摂津市と吹田市にまたがるこのエリアには「国立循環器病研究センター」「吹田市立吹田市民病院」をはじめ、「エア・ウォーター(株)」「ニプロ(株)」といった医療に関わる企業などが拠点を構えており、「オーブンイノベーションの推進」×「まちぐるみでの健康増進・地域活性化」を目指している。今回ファイチャーするのは「国立健康・栄養研究所」。同研究所は、1920年に世界初の国立の栄養研究所として設立された長い歴史を持つ。そして今「人生100年時代」を見据える。



教えて！小野先生  
どんなアンケートですか？



＼大規模なアンケート調査を実施します／

## 18歳以上の市民にアンケートが届きます

私たち子ども記者は、今回の取材をとおして、国立健康・栄養研究所が市と協力して「私たちの未来のため」にアンケート調査を行うことを知りました。そこで、詳しい内容を小野先生に聞いてみました。



国立健康・栄養研究所  
身体活動研究部  
部長 小野 玲

**未来に向けて摂津市民の健康状態を明らかに**

国立健康・栄養研究所では、日本のみならず、世界規模で健康に関することを研究しています。一方で、研究所が摂津市に移転したことから、市民の健康づくりにも力を入れようと思いました。そこで、18歳以上の市民の皆さまにアンケート調査を実施します。この調査は多くの人に答えてもらってこそ意味があります。皆さんは「ウェルビーイング」という言葉を聞いたことがありますか。日本語では「幸福度」と訳すことがあります。が、「宝くじが当たった」といった一過性のもものではなく、心身ともに持続的に満たされた状態を表す概念です。アンケート調査をとおして、摂津市が今まで気づいていない、例えば、摂津市民は

「こういふ悩みを抱えている」「こういふ食事傾向にある」ということが分かれば「こういふことが有効である」と具体的な施策につなげていくことが期待できます。

**未来へつなげる研究を**

研究を進める中で、健康に必要な運動や栄養についてはおおむね分かってきました。皆さんが大人になる頃には、自動的に運動の不足分をゲームで補えたり、栄養バランスの取れた食事が冷蔵庫から提供されるようになるかもしれませんね。今回のアンケート調査で明らかになったことをもとに研究を進めることで、健康寿命を延ばすためのコツが、次々と明らかになっていくことでしょう。

「未来のため」にアンケートへのご協力をお願いします。



私たちの未来をつくる  
大切な調査だと分かった

## 摂津市民アンケート調査の流れ・回答方法

調査期間

2月下旬～3月29日(金)

2月下旬より  
順次配送します

調査対象

摂津市に住民登録をしている18歳以上の人  
※要介護3以上の認定を受けた人を除く

回答方法

- ① 調査票の氏名を確認（家族間での取り違えにご注意を！）
- ② 説明文書を読んで、調査同意のサインを記入
- ③ ご自身で回答
- ④ 返信用封筒に入れ、ポストへ投函

その他

調査票が届かない、紛失された人には再送します。  
下記まで連絡ください。

問合せ

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 / 国立健康・栄養研究所 身体活動研究部  
✉ shintai-madoguchi@nibiohn.go.jp



↑詳しくは  
こちら

アンケートに答えると抽選で  
QUOカード  
1000円分2000名様にプレゼント!!